

インフルエンザ

施設長 池田 靖

この冬、インフルエンザが大流行しています。患者数が急速に増加し、流行警戒基準を超えたとのことです。昨年の暮れで患者数が全国で二〇一万人と推計されました。新型インフルエンザが流行した平成二十一年を除き、平成十一年に感染症法に基づく調査が開始されて以来、最も早い流行となっています。

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスを原因とする呼吸器感染症です。患者さんの多くは軽症で回復しますが、子供や高齢者、妊婦の方などは、急性脳症や肺炎を伴うなど、重症化しやすい傾向があるため特に注意が必要です。

感染経路は、主に「飛まつ感染」「接触感染」により感染します。国内で流行する種類は、A H 1 p d m o 9 (二〇〇九年に流行したインフルエンザ) A H 3 亜型 (香港型) B 型の三種類です。治療については、病状や経過に合わせて医師が診断しますが、タミフル等の抗インフルエンザ薬による治療

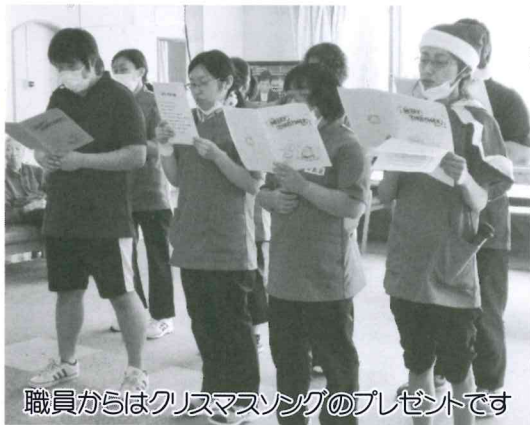
が中心です。インフルエンザの予防のポイントは、「ワクチン接種」「手洗い」「咳エチケット」の三つです。ワクチンは主に重症化の予防を目的として行います。

昨年の暮れ、全国でインフルエンザの『流行警戒基準』が超えた同時期に、しらかば苑でインフルエンザが発症しました。年末年始にかけ、一月十三日の終息まで利用者二十四名、直接処遇職員(介護員)七名が罹患しました。

インフルエンザのまん延、感染拡大を避けるため、平月に比べ、正月三が日は面会等が多くなる時期ではありますが、ご家族、町民のみなさんのご理解、ご協力をいただき、施設内立入禁止の措置をとりました。職員の勤務変更をかけた罹患者の対応にあたり約二週間でインフルエンザの終息に至りましたが、まだまだ感染症が発症する季節は続きます。油断することなく再発症防止に努めます。



クリスマス会



職員からはクリスマスソングのプレゼントです



ボランティアの方々にフラダンスを踊って頂きました



私にくれるの?

年越会



大相撲星取競技の表彰式も行われました



乾杯!!



うまい!!
うまい!!

うまそう
だな!



今回もボランティアで国部さん、野下さんにご協力頂きました